

市議報 丸山哲平 市議会 報告

2020年3月発行



国分寺市議会議員 丸山哲平です。本年2月21日～3月26日にかけて、令和2年第1回定例会が開かれました。新型コロナウイルス感染症の世界的な流行とその対応のため約2週間の休会日を設ける等、変則的日程となりましたが、令和2年度予算及びコロナウィルス対策のための補正予算を含め全議案が可決されました。今回は予算概要と私が行った討論を中心にご報告致します。

プロフィール：1981年5月26日生まれ 家族：妻、長女、長男
 みふじ幼稚園、国分寺市立第五小学校、国分寺市立第一中学校、
 早稲田大学高等学院、早稲田大学法学部、三井物産株式会社、公益財団法人松下政経塾を経て、
2015年4月より国分寺市議会議員（現在2期目）
 所属：厚生文教委員会（委員長）、公共施設等総合管理特別委員会、議会運営委員会

令和2年度一般会計・特別会計予算が可決・成立しました

予算の概要 *詳細は後日配布される市報等をご参照下さい。

一般会計予算 総額：476億8,885万4千円

【財政全体】

- ・前年度比15億6,374万8千円(+3.4%)増(過去2番目の予算規模)
- ・「ゼロベース部局積み上げ方式」で歳入・歳出全体の見直しに努め予算を編成
- ・ふるさと納税にかかる財源流出等による歳入減や扶助費等の引き続きの歳出増等、依然として楽観視出来ない財政状況の中、収支均衡型予算を実現
- ・各財務指標(経常収支比率、公債費残高、基金残高等)も引き続き改善を見込む

【主な新規事業】

- ・市内小中学校の屋内運動場(体育館)へのエアコン設置
- ・ペットボトルの戸別収集事業(2020年7月スタート予定)
- ・市内全域における危険ブロック塀等の調査事業(多摩26市で初)
- ・幼児教育・保育無償化の非対象児童の保護者への「幼児養育費補助金」の創設
- ・新庁舎建設に向けた設計・施工を一括して行う事業者選定事業

その他 保育所誘致・整備、学童保育所の拡充、高齢者向け口腔検診事業の開始等、市政全般にわたり各種事業をさらに強化・推進

特別会計予算 総額：235億8,096万4千円

合計 総額：712億6,981万8千円

今回私は所属会派を代表し予算への賛成討論を行いました。内容は裏面をご参照ください。

国分寺市 新型コロナウイルス関連情報

国分寺市 HP にて日々更新・発信されています。以下 URL をご参照下さい。

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1008592/1022636/index.html>



財政全体について

収支均衡型予算を評価、債務負担行為についてはコントロールドール方針の確立を…

令和二年度の一般会計予算総額は前年度比較で15億6,374万8千円増の総額476億8,885万4千円と過去二番目の規模の予算となった。歳出面では保育所委託費等を中心に増加要因が多くあること、また歳入面でもふるさと納税を原因とする財源の流出等があり、厳しい状況の中で、ゼロベースでの予算見直し等を進め、**収支均衡型予算としたことは評価出来る。**

一方で将来に渡って市の財政を一定拘束する**債務負担行為が大きく増加傾向にあることには一定の懸念がある。**全体として、その額含めどのようにコントロールしていくのか他市の動向等も注視し、検討を願う。

個別施策について

市民の安心・安全を守る姿勢を評価…

新庁舎建設について、来年度事業者選定実施が予定されている。また、IT技術を活用した仕事改革関連の予算も計上されている。ハード・ソフト両面で、既存のやり方に捉われない新たな市役所作りを求める。多摩地域では初となる全市を対象とする危険ブロック塀等の調査事業については、**以前から私よりも市民の安心・安全のため求めて来た事業であり高く評価する。**



本会議での討論

市内小中学校体育館へのエアコン設置についても評価。市として採算性と効果について検証した上での事業化であり、今後もコスト意識をしっかりと持った上で、市民生活の質向上に尽力することを求める。さらに幼児養育費補助制度の創設についても子供を大切にす市の姿勢の現れと評価。

ペットボトルの戸別収集事業も求めてきたところであり、評価。市民への環境意識啓発と合わせ循環型社会構築推進を求める。

新型コロナウイルス感染症対策について
非常時におけるリーダーシップの発揮を

新型コロナウイルス感染症流行に伴い、その対策として、今後新規歳出が求められると考える。**市長に対してリーダーシップを発揮し、果敢に対策を進めることを強く求める。**もとより経常的な支出に対して基金等を活用することには慎重であるべきと考えるが、**臨時的・緊急的事態においては、政策・財源の漸次投入ではなく、大胆な取組が不可欠である。**我々も市民生活を守るべく建設的議論と姿勢で臨む所存である。

TOPICS **新型コロナウイルス対策のための補正予算を可決**

新型コロナウイルス感染症について刻々と状況が変化している中ですが、すでに市民に対して消費・経済活動の停滞、一斉休校、各施設の利用制限等、大きな影響を及ぼしております。

こうした中、今回の定例会では対策の一環として**売上高が減少している事業者向けの資金融資制度と保育所等へのマスク等購入にかかる経費等の支援**を内容とする補正予算案が提出され、可決・成立致しました。

当然これだけで問題が解決されるものではなく、今後さらなる対応が求められることは言うまでもありません。これからも私自身知恵を絞り、皆様のお声やご意見を伺いながら、市民生活の安定と安心のために必要となる施策提言とその実現に尽力して参ります。

お問い合わせ・連絡先 **丸山哲平 事務所**

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 2-20-9

TEL: 042-806-9813 FAX: 042-806-9877

E-Mail: info@teppei-maruyama.jp

HP: http://www.teppei-maruyama.jp

市議報 **丸山哲平** 市議会
報告

発行人 丸山哲平